

あいさつ

さいたま市立与野本町小学校
校長 小野 圭 司

本校は、明治5（1872）年に創立し、令和7年度には創立154周年を迎える歴史と伝統のある学校です。数年間にわたる校舎や体育館等の改修を経て、令和2年6月には地域交流室や郷土資料館、地域サロンなどとの複合施設として、新たな与野本町小学校がスタートしました。このような恵まれた教育環境の中、子どもたちの笑顔あふれる教育活動を進めております。

また、これまでも「ニコニコ・しっかり・美しく」という「本町の心」について機会をとらえて子どもたちに伝えてきたところですが、令和7年度もこの「ニコニコ・しっかり・美しく」を子どもたちに一層意識させ、行動する時などの拠りどころとしてまいります。

さらに、学校運営協議会で「本校の子どもたちに身に付けさせたい力」について熟議をしたところ、「自分で考えて行動する力」と「思いやりや感謝する心」を挙げていただきましたので、この2つの力も踏まえながら日々の教育活動を進めてまいります。

加えて、令和5年度から「語彙を豊かにし、主体的に文章を読んで、自分の考えを伝え合える国語力の向上」を主題に『個別最適な学び』と『協働的な学び』の一体的な充実の研究に取り組んでおります。研究推進委員会（学習指導部）を中心に、調査部、チャレンジ部、環境部の各専門部の活動も生かしながら、子どもたちの国語力の向上を図ってまいります。

今後とも、「ニコニコ・しっかり・美しく」の「本町の心」を踏まえ、一人ひとりの笑顔が輝く学校生活を送ることができるよう、保護者の皆様や地域の皆様のお力も借りながら教職員一丸となって教育活動を進めてまいります。

<学校教育目標>

かしこい子 心ゆたかな子 たくましい子 助け合う子

<本町の心>

ニコニコ・しっかり・美しく（一人ひとりの笑顔が輝く学校生活）

<目指す学校像>

凡事徹底の上に、心身ともに健康で“情熱とスキル”をもった教職員が創造的に教育活動を進め、子どもたちに確かな生きる力（自己指導能力等）を育む学校

<令和7年度の重点>

児童の自己指導能力の育成と、積極的な情報発信

令和7年4月